

# 根 釧 の 経 済 概 況 (26年9月まで)

No.1  
(H26.11.26)

大地みらい信用金庫 地域みらい創造センター

根 室 管 内										釧 路 地 区																					
水	◎管内の水揚数量合計は前年比 1.5%増加、金額は同 1.1%減少。 ①根室管内総水揚高(各年1~9月)										◎釧路港は、前年に引き続きイワシが好調、一方主要魚種のスケソは前年比減少。 ①釧路港総水揚高(各年1~9月)																				
	根室市					根室管内3町					全 体					(うち、スケソ)															
	数量(t)		金額(百万円)			数量(t)		金額(百万円)			数量(t)		前年比増減			金額(百万円)		前年比増減			数量(t)		前年比増減			金額(百万円)		前年比増減		単価(円/kg)	
	H26	77,489	22,457	55,949	13,415	133,439	+1.5%	35,873	▲1.1%													H 26	32,200	▲31.1%	2,019	▲10.8%	63				
	H25	72,787	22,201	58,688	14,084	131,476	+6.0%	36,285	+20.7%												H 25	46,707	+22.6%	2,264	+9.3%	48					
	H24	92,622	19,363	47,231	10,708	139,853	+5.1%	30,072	▲11.0%												H 24	38,091	▲10.6%	2,071	+12.5%	54					
	H23	84,777	22,173	48,571	11,740	133,348	▲3.2%	33,913	▲1.3%												H 23	42,609	+4.3%	1,841	▲36.8%	43					
	H22	73,211	23,471	64,589	10,892	137,801	▲15.6%	34,364	+2.3%												H 22	40,869	+15.7%	2,914	+33.8%	71					
	②秋サケ漁(根室管内・各年9月末)					③サンマ漁(根室・各年9月末)					②釧路港魚種別水揚(1~9月)					③厚岸港水揚高(各年1~9月)															
	数量(t)		前年比増減			金額(百万円)		単価(円/kg)			数量(t)		前年比増減			金額(百万円)		前年比増減			数量(t)		前年比増減			金額(百万円)		前年比増減			
H26	9,985	▲5.1%	4,365	437	35,128	+9.0%	6,299	179												サンマ	9,243	+89.1%	1,009	+55.6%	H 26	12,836	+44.5%	3,805	+12.4%		
H25	10,527	+38.6%	4,589	436	32,220	▲38.2%	6,966	216												サケ・マス	401	+69.9%	271	+69.3%	H 25	8,884	▲36.5%	3,385	+7.3%		
H24	7,596	+21.5%	3,240	427	52,110	+7.7%	5,494	105												スケソ	32,200	▲31.1%	2,019	▲10.8%	④厚岸港魚種別水揚(1~9月)						
○秋サケ漁は漁獲量で前年比5.1%減、平均単価は前年並みで、金額は同4.8%減。過去5ヵ年平均との比較では漁獲量が5.6%増、金額も13.1%増と回復傾向。										○サンマ漁は漁獲量35千tで前年比9.0%増、平均単価は同17.1%減、金額は同9.5%減。										○魚種別水揚					○厚岸港水揚						
																				マダラ 3,966 ▲22.5% 767 +20.3%					魚種 数量(t) 前年比増減 金額(百万円) 前年比増減						
																				ホッケ 36 ▲67.6% 22 ▲37.0%					サンマ 7,224 +71.2% 979 +20.6%						
																				イカ 5,126 2.5倍 1,140 2.4倍					秋サケ 74 ▲45.8% 29 ▲47.0%						
																				カレイ類 426 ▲34.1% 125 ▲24.5%					あさり 472 +9.9% 230 +18.9%						
																				イワシ 20,193 4.4倍 1,027 5.6倍					かき 386 +13.0% 365 +7.5%						
																				サバ 8,287 3.3倍 516 +32.4%					その他魚類 4,344 +30.7% 2,008 +12.5%						
																				○釧路港水揚					○厚岸港水揚						
																				・1~9月の合計は、数量が前年比 19.2%増加、金額は同42.5%増加。魚種別でみると、サンマは数量で前年比 89.1%増加、金額で同55.6%増加。前年豊漁となったイワシは今期も好調となり、数量で前年比4.4倍、金額で同5.6倍。一方、主力のスケソは、数量で前年比31.1%減少、金額は同10.8%の減少。					・1~9月の合計は、数量 12.8千tで前年比 44.5%の増加。金額は38億円で同12.4%の増加。 ・魚種別でみると、サンマは好調に推移し、数量は7.2千tで前年比71.2%増、金額は979百万円で同20.6%増。 秋サケは、数量74tで同45.8%減、金額は29百万円で同47.0%減と低調に推移。						
酪	◎管内生乳生産量は、前年実績を下回る。 ○管内生乳生産量(各年4~9月)										◎生乳生産(4~9月)																				
	乳 量 (t)			前年比			・根室管内生乳生産量の上半期(4~9月)実績は395千tで前年比3.2%減少。昨年夏からの減産傾向は続き、当7~9月の各月も前年実績割れ。釧路管内も同様で昨年夏から今期まで連続で前年実績を下回る。乳牛頭数全体の資源が減少していることが根本的な要因で、加えて配合飼料の高騰による給餌量の抑制などが影響している。全道全体でも同様な減産傾向。今後もしばらくこの傾向は続くものと思われる。																								
	H26	395,673	▲3.2%	・管内乳代は4~9月実績90.76円/kg(前年85.23円/kg)。																											
	H25	408,774	▲1.6%																												
	H24	415,333	+2.3%																												
農	○H26年根室管内月別伸び率(前年同月比・%)										◎道内主要地区別(各年4~9月)																				
	4月 ▲6.1%		5月 ▲4.5%		6月 ▲3.6%		7月 ▲2.3%		8月 ▲1.5%		9月 ▲1.1%		乳 量 (t)					前年比													
	H26		1,887,977		▲2.0%		全道					1,887,977					▲2.0%														
	H25		545,447		▲0.3%		十勝					545,447					▲0.3%														
	H24		282,924		▲0.8%		北網					282,924					▲0.8%														
家畜取引	◎根室市場は取引頭数で前年比 5.7%減少、金額は 6.4%増加。別海市場は取引頭数・金額ともに減少。 ○根室市場取引高(各年4~9月)										◎別海市場取引高(各年4~9月)																				
	取引頭数(頭)		前年比			金額(百万円)			前年比			単価(千円)			取引頭数(頭)		金額(百万円)														
	H 26	20,438	▲5.7%	3,787	+6.4%	185	H 26	5,114	699																						
	H 25	21,667	+3.6%	3,558	+20.8%	164	H 25	5,868	755																						
	H 24	20,914	▲3.1%	2,945	▲14.7%	141	前年比	▲12.8%	▲7.4%																						
貿易	◎輸出は前年比減少、輸入は同増加。 【総額】 3,368百万円(+12.2%) 外国貿易船の入港隻数262隻(前年比▲2.6%)										◎輸出は前年比増加、輸入は同減少。 【総額】 652億92百万円(▲14.0%) 釧路港外国貿易船入港数227隻(前年比4隻増加)																				
	【輸出】 85百万円(▲22.5%) 冷凍魚介類(43百万円、4.0倍)、輸送用機器(21百万円、▲61.0%)										【輸出】 60億18百万円(+3.0%)																				
	【輸入】 3,283百万円(+13.5%) 生鮮魚介類(3,119百万円、+15.5%)、冷凍魚介類(94百万円、▲44.4%)										【輸入】 592億74百万円(▲15.4%)																				
	・輸出…冷凍魚介類が増加するも、輸送用機器、一般機械が減少したため、全体として減少。										・飼料用原料(244億83百万円・▲11.1%)・化学肥料用原料(158億76百万円・▲22.7%)																				
	・輸入…冷凍魚介類、魚介類調整品が減少するも、生鮮魚介類が増加したため、全体として増加。生鮮魚介類は、カン(503百万円、6.8倍)、活ウニ(2,616百万円、+0.4%)										・石炭(62億51百万円・+2.1%)、ウッドチップ(18億00百万円・+55.0%)・丸太材(5億97百万円・▲3.9%) ・魚介類(21億88百万円・▲36.5%)																				

# 根 釧 の 経 済 概 況 (26年9月まで)

No.2  
(H26.11.26)

大地みらい信用金庫 地域みらい創造センター

	全 国				全 道				根 室				釧 路			
住宅着工戸数	◎26年4～9月の着工戸数は441千戸で前年比 11.6%減少。月別でみると今年3月から前年実績を下回り、減速傾向。				◎26年4～9月の着工戸数は17千戸で前年比 12.5%減少。月別でみると、今年1月から9ヵ月連続で前年同月比減少。				◎26年4～9月の着工戸数は40戸で前年比 45.9%減少。持家、貸家ともに前年比減少。				◎26年4～9月の着工戸数は469戸で前年比 1.9%の減少。持家は前年比59戸減少、貸家は同38戸増加。			
	○根室市住宅着工戸数				○釧路市住宅着工戸数											
	(月別) 戸数(戸) 前年比				(月別) 戸数(戸) 前年比				(月別) 戸数(戸) 前年比				(月別) 戸数(戸) 前年比			
	26年4～9月計 441,367 ▲11.6%				26年4～9月計 17,746 ▲12.5%				26年4～9月 40 ▲34 ▲45.9%				26年4～9月 469 ▲9 ▲1.9%			
	(内訳) 持家 ▲21.6% 貸家 ▲0.3% 給与 +38.2% 分譲 ▲13.6%				(内訳) 持家 ▲23.0% 貸家 ▲3.7% 給与 ▲0.7% 分譲 ▲13.7%				26年9月 3 ▲5 ▲62.5%				26年9月 127 +58 +84.1%			
									26年8月 4 ▲12 ▲75.0%				26年8月 74 +24 +48.0%			
									26年7月 16 ▲5 ▲23.8%				26年7月 52 ▲51 ▲49.5%			
									26年6月 12 +8 3.0倍				26年6月 54 ▲35 ▲39.3%			
									26年5月 3 ▲17 ▲85.0%				26年5月 54 ▲13 ▲19.4%			
									(年別・利用別) 持家 貸家 給与 分譲 合計 前年比				(年別・利用別) 持家 貸家 給与 分譲 合計 前年比			
								26年4～9月 14 25 1 0 40 ▲45.9%				26年4～9月 185 254 3 27 469 ▲1.9%				
								25年4～9月 38 36 0 0 74 +64.4%				25年4～9月 244 216 2 16 478 +20.4%				
								24年4～9月 21 10 14 0 45 ▲33.8%				24年4～9月 222 143 2 30 397 +3.1%				
公共工事請負高	◎26年度上期は85.614億円で前年比 11.6%増加。月別でみると、今年8月から前年同月比減少で推移。				◎26年度上期は、7,343億円で前年比 0.3%減少。発注機関別においては、国・道を除く発注機関は前年比増加。				◎26年度上期は請負額 218億円で前年比 2.9%減少。工事種類別でみると、一般土木工事が前年比 12.5%減少、舗装工事は同 27.9%減少。				◎26年度上期は、請負額 424億円で前年比 4.8%の増加。工事種類別では主要となる一般土木は、前年比 29.6%減少、建築が同3.0倍と大幅に増加。			
	○月別 工事請負契約額(億円) 前年比				○年度別 前払保証請負額(百万円) 前年比				○年度別 前払保証請負額(百万円) 前年比				○年度別 前払保証請負額(百万円) 前年比			
	26年9月 15,920 ▲15.8%				26年4～9月 734,330 ▲0.3%				26年4～9月 21,858 ▲2.9%				26年4～9月 42,469 +4.8%			
	26年8月 13,973 ▲0.9%				25年4～9月 736,437 +22.4%				25年4～9月 22,520 +24.5%				25年4～9月 40,511 +40.1%			
	26年7月 15,773 +21.0%				24年4～9月 601,766 +15.4%				24年4～9月 18,094 +36.5%				24年4～9月 28,911 +15.2%			
	26年6月 16,182 +10.6%															
	26年5月 10,203 +5.4%															
	26年4月 13,563 2.1倍															
	○年度別				【発注機関別】				【工事種類別】				【工事種類別】			
	26年4～9月 85.614 +11.6%				国 237,645 ▲20.5%				一般土木 13,728 ▲12.5%				一般土木 15,270 ▲29.6%			
25年4～9月 76,744 +32.7%				道 142,954 ▲5.8%				舗装 307 ▲27.9%				舗装 3,516 ▲15.1%				
24年4～9月 57,820 -				道内市町村 252,506 +15.6%				建築 4,182 +50.5%				建築 16,016 3.0倍				
				独立行政法人等 42,211 +22.4%				電気 1,013 +40.5%				電気 3,011 ▲24.6%				
				地方公社 1,330 +38.0%				管 880 2.6倍				管 1,510 +28.9%				
企業倒産動向	◎上期の倒産件数は4,750件で前年比 10.7%減少。負債額は 9,144億円で同 47.9%減少。				◎上期の倒産件数は140件で前年比 9.7%減少。負債額は 299億円で同94.4%と大幅減少。				◎26年4～9月の根室管内は倒産件数2件、負債総額は 93百万円で同 2.6倍と大幅増加。				◎26年4～9月の釧路管内は倒産件数12件で前年比 2件増加、負債額は22億円で同 59.3%減少。			
	○月別推移 (金額単位:億円)				○月別推移 (金額単位:億円)				○年別				○年別			
	(月別) 件数(件) 前年比 負債額 前年比				(月別) 件数(件) 前年比 負債額 前年比				【根室管内】				【釧路管内】			
	26年9月 785 ▲3.9% 1,278 ▲32.5%				26年9月 19 ▲26.9% 52 ▲9.0%				各年(4～9月) 件数 負債額(百万円) 件数 負債額(百万円)				各年(4～9月) 件数 負債額(百万円) 件数 負債額(百万円)			
	26年8月 683 ▲13.4% 1,376 ▲15.8%				26年8月 26 +23.8% 57 2.4倍				26年 2 93 1 39				26年 12 2,290 11 2,210			
	26年7月 844 ▲11.3% 1,152 ▲35.8%				26年7月 22 ▲21.4% 36 ▲45.1%				25年 2 35 1 20				25年 10 5,633 7 1,699			
	26年6月 847 ▲6.5% 2,116 ▲45.8%				26年6月 21 ▲27.6% 17 ▲73.0%				24年 1 100 1 100				24年 15 5,158 14 4,454			
	26年5月 733 ▲22.8% 1,790 +16.0%				26年5月 19 ▲29.6% 30 ▲37.0%				23年 4 208 2 91				23年 8 12,031 6 11,721			
	26年4月 858 ▲5.3% 1,429 ▲78.9%				26年4月 33 0.0% 105 ▲97.9%				22年 6 732 2 161				22年 6 537 4 247			
	26年4～9月 4,750 ▲10.7% 9,144 ▲47.9%				26年4～9月 140 ▲9.7% 299 ▲94.4%				21年 2 111 1 36				21年 14 1,614 13 1,564			
訪日外国人延宿泊客数	◎26年4～6月期の延宿泊客数は、前年同期比 32.1%増加。国籍別では、第1位の台湾に続いて中国、アメリカと続き上位3か国で全体の4割以上を占める。				◎25年度の延宿泊客数は前年度比47.5%の大幅増加。25年度下期の国籍別では、アジアの各国が上位を占めており、台湾、香港に次いで3位に中国と続く。				◎25年度下期の延宿泊客数は、3,156人で前年比 20.6%増加。国籍別にみると、ロシアがシェア28%と最も多い一方で、中国、台湾などのアジア圏の伸び率が高まってきている。				◎25年度下期の延宿泊客数は、59,659人で前年比 37.4%増加。国籍別にみると、台湾がシェア59%と最も多く、次いで香港、中国と続く。			
	○四半期別推移				○26年4～6月期 国籍別構成比				○25年度下期 月別推移				○25年度下期 月別推移			
	年・四半期 (千人) 前年比				月 (千人) 前年比				月 (人) 前年比				月 (人) 前年比			
	26年 4～6月 11,714 +32.1%				国籍 シェア				3月 317 +47.4%				国籍 (人) シェア			
	26年 1～3月 9,195 +37.3%				台湾 20%				2月 1,324 +35.4%				ロシア 890 28%			
	25年 4～6月 8,768 +26.4%				中国 16%				1月 307 +5.9%				中国 565 18%			
	25年 1～3月 6,592 +15.6%				アメリカ 9%				12月 312 2.2倍				台湾 377 12%			
					オーストラリア 220 10%				11月 241 +99.2%				イギリス 318 10%			
					シンガポール 150 7%				10月 655 △25.3%				アメリカ 306 10%			
					韓国 8%								11月 5,175 +92.2%			
				シンガポール 8%								10月 11,155 +60.8%				
				香港 7%								10月 11,155 +60.8%				
				タイ 149 7%								韓国 124 4%				
				韓国 129 6%								○年度別推移				
○年度別推移				○年度別推移				○年度別推移				○年度別推移				
25年 33,495 +27.3%				韓国 129 6%				25年度 5,598 +15.5%				韓国 124 4%				
24年 26,314 +42.9%				25年度 3,688 +47.5%				24年度 4,848 +30.9%				25年度 96,562 +36.3%				
				その他 275 13%				下期合計 2,165 100%				その他 4,277 7%				
				合計 100%								24年度 70,833 +54.2%				
												下期合計 59,659 100%				